

受入れに関する情報

		広島医療生活協同組合 広島共立病院	寺岡記念病院
二次医療圏域		広島圏域	福山・府中圏域
地域における役割		救急医療、リハビリテーション、緩和ケア、ヘルスプロモーションを4つの重点課題としてハード面・ソフト面を整備し取り組んでいます。中小規模ですが、地域で求められる医療を多面的に展開し、「“総合力”で地域のいのちを守る」病院として活動しています。	福山市北部、府中市を含む医療圏において中核的なケアミックス病院として、急性期から在宅まで切れ目ない医療を提供する。
研修薬剤師受入れの目的	入退院時・外来時の患者の状態の継続的な把握に必要な薬局との連携体制の構築	○	○
	病院と薬局が協力する患者入院時の持参薬管理体制の構築	○	○
	輸液管理及び注射剤調製等の病院薬剤師業務の補助	○	○
	連携薬局における対応可能な在宅業務に関する情報の共有	○	○
1回に受入れ可能な薬剤師数		1人	1人
受入れ期間・時期（予定） ※原則10日間とし、病院薬局間で要調整		10日間	10～14日間
研修における本病院の強み／アピールポイント		186床と中小病院ではありますが、急性期、回復期、地域包括、緩和ケアとあり、いろいろな疾患に関わることができます。病棟業務の充実、カンファレンス参加、NSTなどのチーム医療への参加、患者教育 糖尿病教室での講師、抗がん剤の混注など様々な業務を行っています。ポリファーマシー対策、処方提案なども積極的に行っています。	寺岡記念病院では急性期から在宅、系列施設、系列病院まで非常に幅広いフィールドで薬剤師業務を経験できる。また糖尿病領域、緩和ケア、感染領域、NST分野の専門資格を有する薬剤師も在籍しており、より専門的な指導を受けることも可能である。総合的に実践力のある薬剤師を育成できる施設である。
研修プログラムの内容（案）		<ol style="list-style-type: none"> 高カロリー輸液の調製 抗がん剤の混注 病棟薬剤業務を経験し、多職種との連携なども経験する 持参薬の運用 緩和ケア病棟があるので麻薬に関すること 術前外来 チーム医療の中での薬剤師の役割を経験（感染、栄養サポート、転倒転落、糖尿病認知症、身体拘束など） 災害拠点病院である当院の取り組み、DMAT 隊員の活動 薬剤評価、副作用報告 5S活動 	<ol style="list-style-type: none"> 業務プロセス（病棟薬剤業務、タスクシフト）、チーム医療、カンファレンスなどを経験し知見を持ち帰る。 専門領域（糖尿病、感染制御（AST）、NST、摂食嚥下、緩和）の実践を経験し薬剤師のスキルアップの向上を目指す。 無菌的混合調製を経験する。 他職種業務の見学（医師の外来見学、検査科、リハビリ科）、在宅医療を経験する。（関連施設） プレゼンテーション能力の向上を図る。（病棟での薬剤の説明、研修成果発表等）
その他（自由記載）		学生実習では他職種の業務の説明を聞いてもらったりしています。希望があれば対応します。	—
医療機能情報掲載 URL		https://www.iryuu.teikyouseido.mhlw.go.jp/znk-web/juminkanja/S2430/initialize?prefCd=34&kikanCd=1340054230&kikanKbn=1	https://www.iryuu.teikyouseido.mhlw.go.jp/znk-web/juminkanja/S2430/initialize?prefCd=34&kikanCd=1340033280&kikanKbn=1